

東京農工大学農学部との連携 都市園芸科1年生が受講

8月24日（火）、都市園芸科1年生が、東京農工大学府中キャンパスで、東京農工大学本林 隆 先生から「日本の農業における耕種農家と畜産農家」等に関する講義を受けた後、先進の研究施設や広大な農場の見学を行いました。

日本の農業を理解するとともに、東京農工大学での農業に関わる最先端で高度な研究内容、生産技術環境、植物生産等について、理解することができたと思います。



本林 隆 先生の講義



広大なダイズ畑

* 関東ローム層、ダイズの根圏等について説明を受けました。



都市型植物工場研究施設

* 東京都内でのブルーベリー栽培では、収穫時期は6月から9月にかけてです。
見学した研究施設では、環境制御（日長・温度等）によってブルーベリーのライフサイクルを制御することにより、1年間に2回の収穫を可能にしています。



飼料用トウモロコシ（デントコーン）の刈り取り

* 大型自走式ハーベスターで茎葉・子実を刈り取ると同時に茎葉・子実を細断し梱包します。
* トウモロコシの種類には、デントコーン、スイートコーン、ポップコーンなどがあります。デントコーンは主に飼料用、澱粉製造用として、スイートコーンは茹でトウモロコシや焼きトウモロコシとして広く食用に利用されています。

「小型移動式クレーン・玉掛け」の講習

8月25日（水）から28日（土）までの4日間、緑地計画科の生徒30名が、「小型移動式クレーン・玉掛け」の講習を受講しました。

大きな樹木や庭石などの重いものを吊り上げて移動させるクレーン作業・玉掛け作業は、作庭する際に、確実かつ安全に行うために必要な知識・技術です。

今回の講習で修得した知識・技術を高校卒業後の進路に生かしてください。



茎葉・子実を細断し梱包したロール



ラップフィルムで密封(機械名:ベールラップ)
* 梱包したロールをラップフィルムで密封します。



ラップサイレージ

* サレージ: 家畜の飼料として、水分量の多い牧草や飼料作物を発酵させて保存性を高めた飼料のこと。東京農工大学農学部では乳牛を飼育しています。生徒は牛舎も見学させていただきました。



小型移動式クレーン・玉掛けの実技講習



小型移動式クレーン・玉掛けの実技講習



小型移動式クレーン・玉掛けの合図の練習